

イスラエル経済月報(2017年6月)

在イスラエル日本国大使館 (担当: 経済班 松本理恵)

<目次>

イスラエルの動き (主な報道, 2017年6月)	2
主要経済指標.....	4
1. 経済成長率 (GDP)	
2. 消費者物価指数 (CPI)	
3. 貿易 (Export & Import of Goods)	
4. 失業率推移 (Unemployment rate)	
5. 為替推移	
6. 公定歩合 (interest rate)	
7. 外貨準備高 (foreign reserve)	
8. 主要株価推移 (TA35)	
日本-イスラエル 経済関係 (2017年6月)	8
ハレル, 損保ジャパン日本興和 (12日)	
虎ノ門サイバートレーニングセンターを開設 (15日)	
サムライ, IIAの12社に選定 (21日)	
ソフトバンク, Cybereason に1億ドルを追加出資 (21日)	
サイバージム, 日にサイバー訓練センター (28日)	
展示会・国際会議の今後の予定.....	10
スタートアップ DLD Tel Aviv (9月3~7日, テルアビブ)	
水技術 watec 2017 (9月12~14日, テルアビブ)	
スポーツ技術 APCST (10月15~19日, テルアビブ)	
セキュリティ NexTech 2017 (10月18日, ベエルシェバ)	
医療 CAST (10月22~23日, テルアビブ)	
医療機器 IDAN (10月24~26日, テルアビブ)	
医療 RCINGSCM (10月31日~11月1日, ヘルツェリア)	
産業技術 technology2017 (10月31日~11月2日, テルアビブ)	
医療 イスラエル麻酔学会国際会議 (11月7~8日, テルアビブ)	
無人機 UVID 2017 (11月9日, エアポート・シティ)	
空調設備 ACLIMA (11月7~9日, テルアビブ)	
家具 TIMBER 2017 (11月21~23日, テルアビブ)	
食・サービス Food & Hospitality Week (11月28~30日, テルアビブ)	
ライフサイエンス ヘルスケア技術革新 (12月3~6日)	
医療 ICI 2017 (12月3~5日, テルアビブ)	
都市 MUNI EXPO (2018年2月13~14日, テルアビブ)	
医療 国際 ADHD 会議 (2018年3月19~21日, テルアビブ)	

※本資料は、報道や政府発表、企業発表等の一般公表情報を基に作成しております。

イスラエルの動き（主な報道，2017年6月）

（出典：報道）

- 1日 人材企業の調査によれば、イスラエルのハイテク人材の需要が高騰。自動車、サイバー、人工現実、デジタルヘルスが中心で、給与は月 18,000-40,000NIS が相場。
- 1日 ポルシェが、イスラエルのスマートカー技術を有するスタートアップに投資すると発表。同社はこの2年で技術投資を増やし、投資用の子会社も創設している。
- 1日 保健省の報告によれば、喫煙がイスラエル経済に与える影響は2016年 130億NIS。イスラエル男性の30.9%が喫煙しており、これはEU平均25.6%よりも高い。
- 4日 ドラッグストア大手スーパーファームがオンライン通販サイトを開設。サイト製作費は約1,000万NIS。今後3年で売上の10%はオンラインになると見込む。
- 5日 コーヘン経産大臣、エイラットの会議で「働く人の収入を上げるための施策には全力で取り組むが、そもそも働かないことを選んだ人への支援は不要」と述べた。
- 6日 郵便会社は2016年に5,200万個の小包を配達。イスラエルポストの調査によれば、成人したユダヤ系イスラエル人の82%は海外のウェブサイトで購入している。
- 7日 5月期の自動車輸入台数は22,000台で、前年同期の37,000台から大きく減少。この影響で、購入税及びVATの税収が約10億NIS減少した。不動産部門でも減少。
- 8日 ウィズエアが、テルアビブ-ティミショアラ(ルーマニア)間の直行便を開設。10月末から週2便。新路線の開設にあたり観光省から補助金25万ユーロが交付される。
- 8日 コーヘン経産大臣は記者会見で、「歯ブラシなどの洗面用品はイスラエルでは他国より48%も高い」として、生活コスト削減に向けた取組を検討することを発表した。
- 12日 海南航空、新たにテルアビブ-上海便（片道670米ドル）を創設する。昨年開設した北京便も、週4便から週5便に増便する。イスラエル観光省との覚書によるもの。
- 14日 大手スーパーマーケット Super-Sol、オンライン販売の伸びを受けて、実店舗は閉店していく動きへ。食品小売のオンライン販売は第1四半期で30%増加している。
- 14日 政府、技術を活用して社会格差縮小へ。ガムリエル社会平等大臣の主導により、2017-18年で4.2億ドルを投じ、全ての少年少女にコンピュータ環境を提供する。
- 15日 運輸省及び財務省は、港湾関係者1,250人の雇用を2030年まで保証することで、労働組合と合意した。約6億ドルの財政負担が見込まれ、財政当局は反発している。
- 15日 ワシントン駐在の商務官が2年間空席。前任のモシェ・バル＝シマン＝トブ現保健省次官の離任以後、8人の候補が挙がったものの、現在まで任命はされていない。
- 16日 カハロン財務大臣が主導する「固定価格購入計画」により、政府は15,000戸の低価格住宅を提供。入居は抽選で、応募は7月9日まで、結果発表は8月24日まで。
- 16日 テクニオン、2億ドルのVCファンド設立へ。香港UGCとイスラエルジェネシスパートナーズとの協力で、テクニオンやその卒業生が起こしたスタートアップに投資。
- 16日 運輸省が米GM社に、公道で自動運転車の試験走行を許可。モービルアイ社も同様の許可を得ている。GMは8200部隊出身者会議で車両プロトタイプを発表した。
- 19日 イスラエル航空工業（IAI）が中国に航空分野の専門技術者を育てるためのアカデミーを開設する。イスラエルと中国広州市のビジネス協力に係る覚書に基づくもの。

- 19日 イスラエル・カランバ社と仏ベデコム社、初の“サイバー攻撃から守られた”自動運転車を開発へ。カランバ社はデトロイトで「ベストサイバー賞」を得たばかり。
- 19日 内閣は、海外へのバイナリオプション販売を禁止。4月に国内向け販売禁止に続く決定で、国内の産業を閉め出すものだ。欧州で高まるイスラエル批判を受けた対応。
- 20日 改装を終えたベングリオン空港の第1ターミナルが再始動。格安航空（LCC）の出発使用として、年140万人の利用を見込む。到着は変わらず第3ターミナル。
- 20日 中央銀行フルグ総裁、カエサリア経済会議において「イスラエル経済はわずか9%のハイテク労働者が牽引しており、残りの伝統経済は成長していない」と嘆いた。
- 21日 海南空港、新たにテルアビブ-広州便の開設を発表。同社は昨年4月に北京便を開設し、上海便の開設を発表したばかり。イスラエル観光省がフルサポートしている。
- 21日 ギリシャ Energean 社が、Delek グループから権益を獲得したカリッシュ・タニン天然ガス田の開発計画を、エネルギー省に提出した。2020年の供給開始を目指す。
- 21日 イノベーションオーソリティが、技術系スタートアップを支援するために12のインキュベーターを選出。「イノベーションビザ」を発行する際の受入機関となる。
- 22日 インテル、サイバースタートアップを生み出すイスラエル企業 Team8 と組んでイスラエルにサイバーR&Dセンターを新設。所長は元ブロードコム社のメンデル氏。
- 22日 OurCrowd が、大企業ネットワーク OurNetwork を新たに立ち上げ。ホンダ、GE、サムソンなど25社が参加し、スタートアップや投資家へのアクセスを得る。
- 22日 中国イノベティブメディカル社、プルリステムへの3,000万ドルの投資を中止。昨年10月の投資決定後、延期されていたが断念。中国の外貨資本規制によるもの。
- 23日 エネルギー省、沿岸24の地区におけるガス・石油の掘削事業の入札期限を再延期。既に一度延期されて7月頃となっていたところ、11月中旬まで延長された。
- 23日 ダイヤモンド取引所がスタートアップ向けインキュベーターを立ち上げる。分野は宝飾産業に限らず、ロボティクス、ソフト/ハードウェア、医療など多岐にわたる。
- 27日 国内のIT労働者が不足。グーグルやアップル等の外資系R&Dのように良い待遇が提示できないスタートアップは、海外に人材を求めている。人気国はウクライナ。
- 27日 保健省提案の「不健康食品ラベリング制度」に、各省が反対。経産省は「海外食品の輸入を妨げ、小売価格を引き上げるもの。現行案は受け入れられない」とする。
- 27日 IKEA 幹部、新たに始めたスタートアップ支援プログラム「IKEA ブートキャンプ」の勧誘のため、テルアビブを訪問。世界から10社をスウェーデンに招聘する予定。
- 27日 保険会社フェニックスの中国企業 Fujian Yango への売却が、規制上の承認を得られず破談となった。親会社 Delek は法律上フェニックスの売却を求められている。
- 28日 エルサレムのスタートアップ支援組織 OurCrowd が、インド LetsVenture と提携。インド人投資家に、イスラエルスタートアップに簡単に投資できる枠組を提供する。
- 29日 携帯キャリア・パートナー社が、テレビ業界に参入。一昨年参入した競合セルコム社に続く。月300NISが相場の中、月69NISの低価格で40チャンネルを提供する。
- 30日 7月のガソリン価格は、リッター当たり5.76NISに（0.23NIS低下）。低下の主な理由は、世界的な石油価格の下落と、シエケル高によるもの。
- 30日 イスラエルのスタートアップは6月期に4億ドルを調達。Cybereason（1億ドル）、AutoTalks（4,000万ドル）など。2017年上半期全体の調達額は、計20億ドル。

主要経済指標

1. 経済成長率（GDP）

● 第1四半期の成長を1.2%に下方修正

中央統計局は、イスラエルの第1四半期の経済成長はわずか1.2%であったとした。先月発表された当初見積り年の年率1.4%から下方修正された。

2016年第3四半期と第4四半期の成長率はそれぞれ4.1%、4.6%であった。



第1四半期の成長率が低くなった大きな要因は、自動車輸入が年率72.8%低下するという大きな下落を見せたためである。中央統計局は、自動車輸入を除けば第1四半期のGDPは3.1%上昇していたとしている。

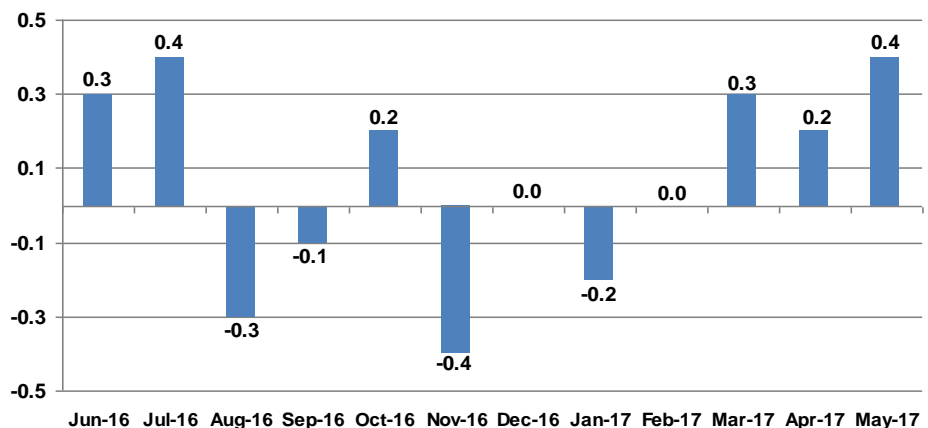
出典：報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/article-first-quarter-growth-revised-downwards-1001192970>)

グラフ出典：中央統計局発表値より当館作成

2. 消費者物価指数（CPI）

● 5月期のCPIは前月比0.4%上昇

2017年5月期の消費者物価指数は、前月期に比べ0.5%上昇した。特に上昇が大きかったのは衣料（12%増）、自家用車・メンテナンス（0.5%増）、靴（7.3%増）であった。また、特に下落が激しかったのは電話（5.3%減）、乳製品（2.0%減）、レクリエーション・休暇（1.2%減）であった。



出典：イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201710170)

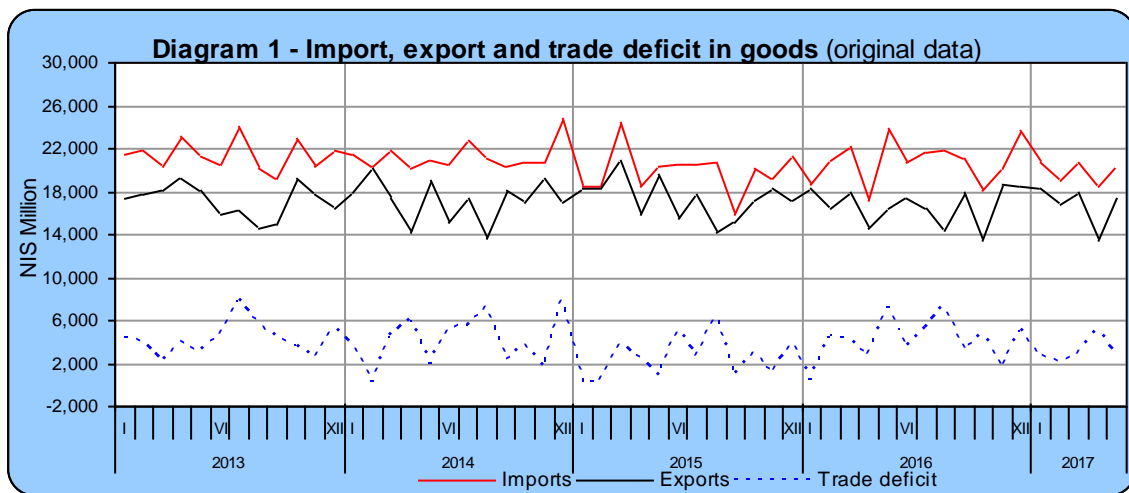
3. 貿易（EXPORT & IMPORT OF GOODS）

● 2017年5月期の貿易赤字（物品のみ）は27億シエケル

中央統計局の発表によれば、2017年5月期の物品輸入は203億NIS、物品輸出は176億NISであり、貿易赤字は27億NISとなった。

物品輸入は直前3カ月間で年率1.0%減少した。輸入の43%は原材料（ダイヤ、燃料除く）であり、20%が消費者製品、17%が機械、装置、産業機械であった。残り20%はダイヤ、燃料、船舶、航空機である。

物品輸出は直前3カ月間で年率6.7%減少した。鉱工業製品の輸出が全体の80%を占め、残りのうち18%がダイヤモンド、2%が農林水産品であった。工業製品輸出に占めるハイテク製品の割合は、直前3カ月間で4.3%減少し、47%となった。中でも、電子部品及びボードの輸出が年率11.4%という大きな下落を見せた。



(※ — : 輸入, — : 輸出, - - - : 貿易赤字)

出典：イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201716162)

4. 失業率推移（UNEMPLOYMENT RATE）

● 2017年5月期の失業率平均は4.5%で、前月より0.1%増

中央統計局は、2017年5月期の失業率は4.5%であり、2017年4月期より0.1%増加したと発表した。性別で見ると男性は4.5%(前月比0.1%増)、女性は4.4%(前月(修正)比0.1%増)となった。

15才以上人口における労働人口は399.1万人、うち被雇用者数は381.3万人(男性201.9万人、女性179.4万人)となった。労働参加率は64.1%で、前月(修正)と同じであった。



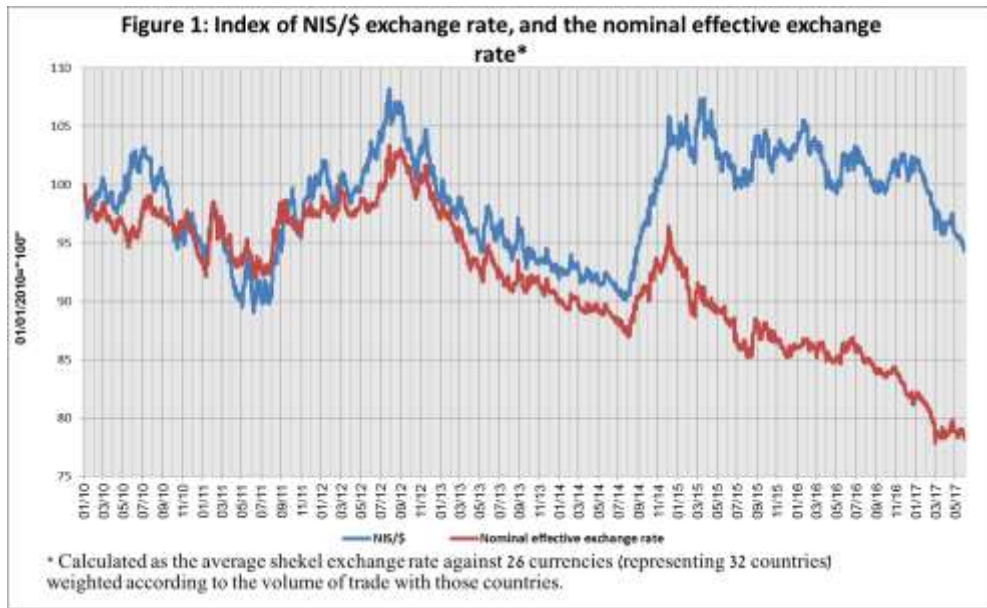
出典：イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201720180)

5. 為替推移

● 世界的なドル安傾向の中、シェケルは対ドルで上昇

2017年5月期、シェケルは対ドルで約1.6%高、対ユーロで約0.7%安となった。イスラエルの主要貿易相手国に対する実効為替レート（貿易加重平均）は、約0.8%高となった。世界的には、5月期には主要通貨に対してドルは弱まる傾向にあり、対ユーロ2.4%安、対日本円0.3%安、対スイスフラン1.7%安。他方、対英ポンドでは0.6%高となった。

為替市場全体の取引量は、約1,390億ドル（1日あたり取引量は約73億ドル）で、前月比12%減となった。



（※—：シェケル/ドル相場，—：実効為替レート）

出典：イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/ForeignCurrencyMarket11-6-17.aspx>)

6. 公定歩合（INTEREST RATE）

※6月は公定歩合の改訂発表日なし。

※改訂は年8回行われる。今後、2017年中に予定されている公定歩合の改訂発表日は、7月10日、8月29日、10月19日、11月27日。

出典：イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/MonetaryPolicy/MonetaryPolicyFramework/Pages/intdate2013.aspx>)

7. 外貨準備高（FOREIGN RESERVE）

- 中銀は5月期に、6.64億ドルを買入れ、準備高は過去最高をまた更新。

中央銀行による7日の発表によれば、2017年5月末時点の外貨準備高は、過去最高を更新する1,073億ドルに到達した。

前月比22.25億ドル増加。理由は、中央銀行による13.26億ドルの外貨購入と、再評価による1.03億ドルの価値増加である。他方、政府移転1.17億ドルと民間移転1,500万ドルにより、増加幅は減少した。

出典：イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/ForexReserves-7-6-17.aspx>)

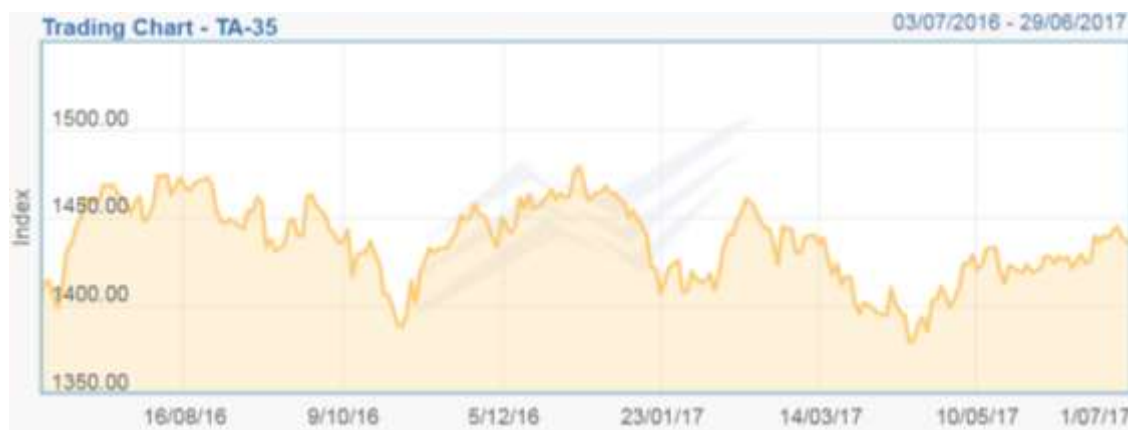
8. 主要株価推移（TA35）

11日、テルアビブ証券取引所（TASE）は、新規上場条件が大幅に変更されたことを発表した。各種障害は取り除かれ、最低2年間の活動や試用期間といった条件は排除される。イタイ・ベン＝ゼエブCEOは「TASEは国際標準に合わせルールを更新した。TASEは新たなプレイヤーに対して開かれており、先進技術を有する新メンバーの参入により、益々公共に開かれた市場となることを確信している」と述べた。

月間推移



年間推移



出典：テルアビブ証券取引所 (<http://www.tase.co.il/eng/pages/homepage.aspx>)

日本-イスラエル 経済関係（2017年6月）

（出典：各社等発表，報道）

ハレル，損保ジャパン日本興和（12日）

ハレル保険投資金融サービスが、日本の損保ジャパン日本興和とグローバルな協力合意を結んだ。損保ジャパンは日本の三大保険会社の一つであり、8万人の従業員を有する。ハレル社のギデオ・ハンバーガー代表は、このような合意により、イスラエルの顧客が海外で企業活動を行う際に、より良いサービスを行うことが可能となるだろうとしている。

出典：報道 (<http://www.jpost.com/Breaking-News/Harel-Insurance-signs-pact-with-Japan-firm-496569>)，ハレルグループ発表 (<https://www.harel-group.co.il/about/harel-group/doclib/%D7%9B%D7%95%D7%AA%D7%91%D7%99%D7%9D%20%D7%A2%D7%9C%D7%99%D7%A0%D7%95%20%D7%91%D7%AA%D7%A7%D7%A9%D7%95%D7%A8%D7%AA/2017/%D7%A4%D7%95%D7%9C%D7%99%D7%A1%D7%94%2012.6.17-%20%D7%94%D7%A8%D7%90%D7%9C%20%D7%97%D7%AA%D7%9E%D7%94%20%D7%A2%D7%9C%20%D7%94%D7%A1%D7%9B%D7%9D%20%D7%92%D7%9C%D7%95%D7%91%D7%9C%D7%99%20%D7%A2%D7%9D%20%D7%A1%D7%95%D7%9E%D7%A4%D7%95%20%D7%A0%D7%92%D7%99%D7%A9.pdf>)

虎ノ門サイバートレーニングセンターを開設（15日）

株式会社 Ni サイバーセキュリティ（代表取締役社長：三石剛史，本社：東京都港区，以下 NiCS）は、イスラエルの Cyberbit 社と共同で、東京・虎ノ門に「虎ノ門サイバートレーニングセンター」を開設した。

イスラエルの政府機関などを守るサイバーセキュリティ製品を提供している Cyberbit 社が、イスラエル防衛軍をはじめ、世界各国の政府機関・民間施設に対して提供しているサイバー防衛の実践演習環境である Cyberbit Range を日本で初めて導入するセンターとなる。トレーニングセンターでは、サイバーセキュリティ専門家のためのシミュレーショントレーニングを提供し、日本国内のサイバーセキュリティ専門家の不足に対して、実践的な育成環境を提供する。

出典：Ni サイバーセキュリティ社発表 (<http://gihyo.jp/ad/pr/2017/NRR2017154433>)

サムライ，IIAの12社に選定（21日）

経済産業省が進める「イノベーションビザプログラム」において、起業家をサポートする支援組織として、12の組織が選出された。日本から、サムライインキュベイト社が選出されている。他に選出されたのは Tel Aviv Global, TechForGood, The Trendlines Group, MATI Haifa, The Hebrew University of Jerusalem, Lighthouse, TheHive by Gvahim, Alon MedTech Ventures, Terralab Ventures, The Kitchen Hub, Initech の11社。

出典：報道 (<http://www.jewishpress.com/news/israel/israel-innovation-authority-offers-12-landing-pads-to-foreign-entrepreneurs/2017/06/21/>)

ソフトバンク、CYBEREASON に1億ドルを追加出資（21日）

ソフトバンク株式会社は、AI（人工知能）を活用したサイバー攻撃対策プラットフォームを提供する Cybereason 社の第三者割当増資を引き受け、ソフトバンク単独で1億米ドル（約111億4,000万円）を追加出資した。

Cybereason は、エンドポイントの膨大なログデータを、AI を活用した独自の分析ノウハウを用いて解析することで、サイバー攻撃の兆候をリアルタイムに探知し、組織が抱えるサイバー攻撃対策の課題を解決する、クラウドベースのセキュリティソリューション。イスラエル軍の諜報部隊(unit8200)でサイバーセキュリティに携わったメンバーらによって開発された。

出典：ソフトバンク社発表（https://www.softbank.jp/corp/group/sbm/news/press/2017/20170622_01/）

サイバージム、日立にサイバー訓練センター（28日）

サイバージムと日立製作所は、先進的なハンズオンのサイバーセキュリティ・防衛トレーニングセンターの立ち上げを発表した。本ソリューションは、実際の技術環境における重要インフラに対する保護対策を提供するものである。

合意の一部として、トレーニングセンターは日本の日立製作所の工業団地の中に設立され、サイバージムが、実際に施設を運用する日立の従業員に対して、トレーニングを行う。

出典：報道（<http://www.israeldefense.co.il/en/node/30158>）

展示会・国際会議の今後の予定

- ※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。
- ※日本からお越しになる方には、現地企業との個別アポイント等、各種サポートをさせていただきますので、御連絡ください。ぜひ大使館にもお立ち寄りください。

スタートアップ DLD TEL AVIV（9月3～7日、テルアビブ）

スタートアップの祭典。多数の技術系スタートアップに加え、ベンチャーキャピタルや、多国籍企業のR&Dセンター、海外企業等が来訪する。ハイテク分野での国際会議・展示会。街全体を巻き込んだスタートアップ展示やミートアップイベントなどが開催される。

<http://www.dldtelaviv.com/>

水技術 WATEC 2017（9月12～14日、テルアビブ）

水・環境技術に関する国際展示会。水・エネルギー・環境分野の企業が主として参加し、新たなビジネスパートナーや投資家等を見つける機会となる。水技術に関するカンファレンスや専門家パネル等のイベントも多数併催される。

<http://watec-israel.com/>

スポーツ技術 APCST（10月15～19日、テルアビブ）

スポーツテクノロジーに関するアジア太平洋会議。科学者、起業家、産業界の代表を対象とし、21世紀のスポーツと関連技術についての新たなソリューションに関する議論の場を提供。対象は、軍の兵士からオリンピック選手まで幅広い。

<http://apcstcon.com/>

セキュリティ NEXTECH 2017（10月18日、ベエルシェバ）

南部都市ベエルシェバにて開催される次世代技術の展示会。イスラエルのサイバーセキュリティ技術の開発拠点となるベエルシェバの地で、ベングリオン大学や国防軍、関連企業などで生み出される最新技術がお披露目される。

<http://www.nextech-conference.com/>（配信時点でウェブサイトは昨年情報）

医療 CAST（10月22～23日、テルアビブ）

脳卒中治療のための包括的アプローチ（Comprehensive Approaches in Stroke Treatment）についての学会。

<http://cast-meeting.com/>

医療機器 IDAN（10月24～26日，テルアビブ）

歯科産業に関する展示会。医療機関や研究機関が、歯科に関する装置について学ぶとともに、適正価格で購入が可能。

<http://www.dentalshow.net/>

医療 RCINGSCM（10月31日～11月1日，ヘルツェリア）

臨床マイクロラボにおける次世代シーケンシングの地域的能力構築に関する、3日間の国際ワークショップ。

<http://congress.co.il/ESGMD-NGS-workshop/>

産業技術 TECHNOLOGY2017（10月31日～11月2日，テルアビブ）

産業技術分野の国際展示会。第24回を迎え、イスラエルにおける同種の展示会の中でも最大級である。今年は15,000人の来場が見込まれる。展示会と共に、セミナーやB2Bミーティングも開催。

<http://www.fairs.co.il/en/tech/>

医療 イスラエル麻酔学会国際会議（11月7～8日，テルアビブ）

3年ごとに行われるイスラエル麻酔学会の国際学会。欧州麻酔学会の年次会議も併催される。今回のテーマは「現代における麻酔：いつでも、どこでも」。

<http://icisa2017meeting.com/>

無人機 UVID 2017（11月9日，エアポート・シティ）

遠隔無人運転（Remote Unmanned Vehicle）に関する国際会議。例年20カ国以上から約1,500人が参加している。昨年のテーマは「On the Brink: Remote Unmanned Vehicles Entry into the 3rd Generation」。

<http://uvid2016.israeldefense.co.il/>（昨年情報）

<http://conferencesandexhibitions.israeldefense.co.il/idf-smartforms/node/253>（2017年のウェブサイトは未公開のため、今後情報配信を希望する場合は上記より登録）

空調設備 ACLIMA（11月7～9日，テルアビブ）

空調，冷蔵，暖房，換気設備，及びエネルギー効率に関する国際展示会。2年に一度開催。

http://www.stier.co.il/ACLIMA/index_en.asp

家具 TIMBER 2017（11月21～23日，テルアビブ）

木工家具の展示会。イスラエル企業約 300 社に加え、前回は 18 カ国から出展があった。木工家具製造のコンピュータ化なども反映されている。

<https://www.itex.co.il/sblisraelEN.aspx>

食・サービス FOOD & HOSPITALITY WEEK（11月28～30日、テルアビブ）

食産業・サービス産業に関するイベントを集中的に実施する「フード&ホスピタリティウィーク」の一環として、食品・飲料品の国際展示会「ISRAFOOD」、サービス業の設備に関する国際展示会「HOTEX」、キッチン・レストラン用品を扱う「KITEX」、製菓・製パン業関連製品を扱う「Bake-Cake」が開催される。

http://www.stier.co.il/ISRAFOOD/index_en.asp

http://www.stier.co.il/HOTEX/index_en.asp

<http://www.fairs.co.il/en/fairs-event/bake-cake/>

<http://www.fairs.co.il/en/fairs-event/kitex/>

ライフサイエンス ヘルスケア技術革新（12月3～6日）

テルアビブ大学経営大学院と IATI が共催する、エグゼクティブ向け教育プログラム。ライフサイエンス産業を牽引する指導者層を作り出すことを目的としており、今年で 11 回目の開催。今年のテーマは「ヘルスケア技術革新 – アイデアから商業化へ」。

<http://biomedmanagement.tau.ac.il/>

医療 ICI 2017（12月3～5日、テルアビブ）

心血管系（心臓、脳及びその周辺）におけるイノベーションと、ライフサイエンス分野のハイテク産業に関する国際会議。中国と協力した「Wall-to-Wall- East Meet West」セッションが設けられる。

<http://2017.icimeeting.com/>

都市 MUNI EXPO（2018年2月13～14日、テルアビブ）

イスラエルの地方自治体連合の年次イベント。イスラエルの 257 の地方自治体の幹部や、地方所在企業などが参加する。イスラエルの国内外のサプライヤーや地方企業などが一同に介し、ビジネスの出会いの場を得る。今年のテーマは「イノベーションとスマートシティ」。

<http://www.muniexpo.co.il/%D7%9E%D7%95%D7%A0%D7%99-%D7%90%D7%A7%D7%A1%D7%A4%D7%95muni-expo-5/>

医療 国際 ADHD 会議（2018年3月19～21日、テルアビブ）

慢性障害 ADHD に関し、その症状や臨床、診断、治療などを取り上げる国際学会。

<http://2018.adhdcongress.co.il/>